甲　山　探　鳥　会

日　時：2025年4月17日（木）　９時４０分～１２時

場　所：甲山森林公園　（集合時間・場所：９時４０分　管理棟前）

【コゲラの『赤い羽根』】

コゲラ（小啄木鳥）

・キツツキ目　キツツキ科
・留鳥
・体長　１５cm
・体重　約１８～２６ｇ
・雌雄ほぼ同色
・鳴声　ふだんは「ギィ」「ギーッ」と鳴く。「コロロロロ」とドラミングをする

私は幸運？にも一度だけ甲山でコゲラの「赤い羽根」を観たことが有ります。ただその後も注意して見ていますが未だ見る事はありません。
「赤い羽根」が見られる部位は写真のように後頭部の左右眉斑の後方で、枚数は解説書によって違うのですが、左右それぞれ３～１０枚位のようです。
では、どのような個体に見られるかですが、見られるのは♂に限られていて♀には見られないようです。時期的には２～４月の求愛の季節や警戒時期によく見られるとか、見えない事も多いとか、季節的に変化は無いとかの意見もあり未だよく判っていません。
そのように判らない事が多い中の「仮説」としては、コゲラの様な小鳥は生存率が低く巣立ち後～翌年の繁殖後には多くの個体が死亡すると考えられる為、「赤い羽根」が目立つ個体は年齢を重ねた「老鳥」では無いかとの「仮説」です。例えばオオルリ♂は年を重ねると頭頂の青色部の白っぽさが増し、ルリビタキ♂も青色が濃くなるのと同じでは無いかとの考えですが、コゲラの「赤い羽根」も同じ理由なのかどうかは、これからの研究を待たねば成りません。
この様に未だよく判らないコゲラの「赤い羽根」ですが、比較的身近に目にする事も多い鳥ですので、皆さんもコゲラの「赤い羽根」探しにチャレンジされては如何でしょうか。

この時期見られそうな鳥（鳥名は山と渓谷社図鑑「日本の野鳥」第７版　掲載順）

	カルガモ		ハシブトガラス		コサメビタキ
	カイツブリ		ヤマガラ		キビタキ
	キジバト		シジュウカラ		オオルリ
	カワウ		ツバメ		スズメ
	アオサギ		ヒヨドリ		ハクセキレイ
	ダイサギ		ウグイス		セグロセキレイ
	コサギ		エナガ		カワラヒワ
	ミサゴ		センダイムシクイ		イカル
	トビ		メジロ		アオジ
	カワセミ		ムクドリ		コジュケイ
	コゲラ		シロハラ		ソウシチョウ
	アオゲラ		ツグミ		
	モズ		ルリビタキ		
	ハシボソガラス		ジョウビタキ		

出典：文一総合出版「BIRDER　2022年3月号」より　森永啓司

（注）参加されます方は名札の着用をお願い致します。